

だれもがあたりまえに暮らせる
まちづくりをめざして

くにたちしだいさんじちいきほけんふくしけいかく
国立市第三次地域保健福祉計画
けいかくばん
わかりやすい計画版

くにたちしひと
(国立市に^{ひと}くらす人たちのいのちとくらしを^{けいかく}ささえるための計画)



ねんへいせいねんがつ
2006年(平成18年)10月

くにたちし
国立市

1. 計画にかかれていますこと

(1) この計画は、

- だれもがあたりまえにいっしょにくらせる国立市にするために、
- だれもがゆたかにくらせる国立市にするために、
- だれもが自分らしくいけていくことができる国立市にするために、
- こまったときにいつでもたすけあいができる国立市にするために、
- みんなでなかよくいっしょにくらせる国立市にするために、
- 国立市でくらすてよかったとおもえるような町にするために、つくりました。

(2) この計画は、国立市にくらすおとしより、しょうがいをもつ人、町でくらすいろいろな人の、いのちとくらしをささえるためにつくりました。そのため、

- 「共通する課題」を、「みんなのいのちとくらしをささえる」としました。
- 「高齢者保健福祉計画」を、「おとしよりのいのちとくらしをささえる」としました。
- 「しょうがいしゃ福祉計画」を、「しょうがいをもつ人のいのちとくらしをささえる」としました。
- 「地域福祉計画」を、「だれもが町のなかであたりまえにくらせるように、いのちとくらしをささえる」としました。

(3) この計画は、2006年4月から2011年3月までのものです。

(4) この計画がうまくすすんでいるかどうかをしらべるための協議会（委員会）をつくりま
す。協議会（委員会）は、この計画をうまくすすめていくように、市につたえます。

(5) だれにでもよめるように、「わかりやすい計画」をつくりま

2. みんなのいのちとくらしをささえる

(1) 大切なこと。

計画けいかくしたことを、きちんとやれるようにすること。

(2) 今のことと、これからのこと。

これまでは、計画けいかくしたことをあまりうまくすすめられませんでした。

これからこの計画けいかくがうまくすすめられるように、しっかりきもちやかんがえを言える協議会きょうぎかい(
委員会いいんかい)をつくります。この協議会きょうぎかい(委員会いいんかい)がきもちやかんがえをまとめ、この計画けいかくをうまくす
すめていくように、市しにつたえます。

(3) 計画をうまくすすめるために。

① この計画けいかくがうまくすすめられるように、協議会きょうぎかい(委員会いいんかい)をつくり、計画けいかくをしっかりとすすめ
ていくように、市しにつたえます。3年ねんたったら、みなおしのための協議会きょうぎかい(委員会いいんかい)をつく
ります。

② 生活せいかつをしていてこまったとき、たすけあいができる場ばをつくります。

だれもがたすけあいができるように、かんがえていきます。

③ サービスについていやなことがあってこまったとき、いつでも話はなしをきき、こまらないよう
にします。

市しが今いまもっている委員会いいんかいのあり方かたをみなおし、あたらしいものにかえます。

そのため、だれもがいっしょになにかができるように、話しあいの場ばをつくります。

④ 地震じしん、大水おおみず、火事かじ、山やまくずれなどのときに、だれもが安心あんしんしてにげられるようにします。

そのため、しょうがいをもつ人ひと、おとしよりといっしょになにかができるように、話しあいの場ば
をつくります。

3. おとしよりのいのちとくらしをささえる

(1) 大切なこと。

おとしよりが、毎日、元気でくらすえるようにすること。

おとしよりが、毎日、いきいきと、安心してくらすえるようにすること。

おとしよりが、すみなれたところで、安心してくらすえるようにするために、たすけあえるようにすること。

(2) 今のことと、これからのこと。

国立市には、おとしよりがたくさんすんでいます。これからもっとふえていきます。

おとしよりが、うごけなくなったり、ねたきりにならないようにすることが大切です。

おとしよりが、あたりまえにくらすえるようにすることが大切です。そのために、みんなでたすけあうことが大切です。

おとしよりが元気で、病気にならないようにするためのつたいをします。

病院や施設に行かないで、町のなかで安心してくらししていけるようにします。

(3) サービスで大切にすること。

① おとしよりが、いつまでも元気でいられるようにすること。

② おとしよりが、病気やねたきりにならないようにするためのつたいをすること。

たいそうきょうしつや料理きょうしつなどをおこなうこと。

病気になるまえに、わるいところをみつけられるようにすること。

③ おとしよりが、いろいろな人とであい、話しあいやあつまりに行ったり来たりできるようにすること。

おとしよりといっしょになにかができるように、どこで、なにをやっているのかがわかるようにつたえること。

④ おとしよりが、すみなれたところであつまりに行ったり来たりして、いっしょにくらすえるように、いろいろなつたいをすること。

そのために、あたらしいセンターをつくること。

そこには、おとしよりのことをよく知っている人がいるようにすること。

そこでは、病気やねたきりにならないようにするためのつたい、元気でくらすえるようにする

ためのいろいろなてつだいをすること。

(4) サービスの中身。

① 近くにいる人が、元気ですごしているかどうか、おはよう、こんにちは、とこえをかけられるようにします。こまっているときは、てつだいをします。

体や病気のことなどで話をきいたり、たすけてほしい人のてつだいをします。

② 地震、大水、火事、山くずれなどのときに、安心してにげられるようにします。

そのため、おとしより、しょうがいをもつ人がいっしょになにかができるように話しあいの場をつくりま

③ 元気ですごしてもらうために、1週間に2回から5回、たべものをつくってとどけます。

こうすることにより、おとしよりが元気でくらしているかどうかをすることができます。

④ こまっているおとしよりのことをしり、なにをもとめているのかがわかるようにします。

こまっているおとしよりをたすけるためのべんきょうができるように、てつだう人をそだてま

こまっているおとしよりからやってほしいことをきちんときき、ひとりひとりのおとしよりの生活にあわせたサービスができるヘルパーをそだてます。

⑤ オムツのいる人にオムツをあげられるようにします。

⑥ いつでもおふろにはいつでももらえるように、おふろの「券」をだします。

⑦ じぶんのことがよくわからなくなったおとしよりが、いじめられたり、なかまはずれにされないようにします。

⑧ 一人ひとりのおとしよりにあったサービスの中身をかながえます。

そのために、あたらしいセンターを、市役所に1つ、町のなかに3つ、つくります。

そこには、おとしよりのことをよくしっている人がいるようにします。

⑨ こまったことやおかしいとおもうことをつたえ、話しあうための場をつくりま

⑩ おとしよりについてのあたらしいきまりの中身をかながえ、おとしよりがこまらないように

⑪ 国立市にすむおとしよりが、あたりまえに町でくらせるようにてつだいをします。

4. しょうがいをもつ人のいのちとくらしをささえる

(1) 大切なこと。

どんなしょうがいをもつ人も、あたりまえにいっしょにくらせるような町をつくること。

(2) 今のことと、これからのこと。

国立市には、しょうがいをもつ人がたくさんすんでいます。

国立市は、しょうがいをもつ人があたりまえにくらす町です。

しょうがいをもつ人がこれからも町でくらすのにこまったとき、たすけになるようなサービスを行います。

病院や施設に行かないで、病院や施設から出て、町のなかで安心してくらしたいできるようにします。

(3) サービスで大切にすること。

① どんなしょうがいをもつ人も、すみたいところにすんであたりまえに生きていけるようにサービスをつくること。

しょうがいをもつ人、おとしより、おとな、子ども、外国人など、みんなといっしょにかんがえて、サービスをつくること。

② 生まれてからとしをとっても、すんでいるところでくらせるようにサービスをつくること。

③ 町のなかであたりまえにくらしたいように、べんきょうやしごとをたすけること。

④ 体のこと、病気のこと、話したいことをきいて、たすけること。

⑤ いろいろなあつまりに行ったり来たりするのをたすけること。

(4) サービスの中身。

① どんなしょうがいをもつ人も、すみたいところにすんであたりまえに生きていけるように町づくりをします。

地震、大水、火事、山くずれなどのときに、国立市の人やおとしよりや子どもや女の人が、安心してにげられることをかんがえます。

しょうがいをもつ人でも安心してくらせる町をつくりたいです。

② だれもが、あたりまえに生きていけるように、サービスをつくります。

私のいえづくり — だれでもじぶんのいえをかりられるようにします。

病院や施設に行かないで町でくらせるようにします。

国立市だけのやり方で、あたりまえに町でくらせるようにてつだいをします。

③ 町のなかであたりまえにくらしていけるように、べんきょうやしごとのたすけになることを
します。

小さいときからしょうがいをもつ人も、もたない人もいっしょにそだつサービスをします。

しょうがいをもつ人がきもちやかんがえを言ったり、いろいろな人とであい、いっしょにうご
ける場をひろめていきます。

車イスでどこにでもでかけ、いっしょになにかができるようにします。

しょうがいがあるからといっていじめたり、なかまはずれにしないようにします。

しごとをする場がないので、もっと多くふやします。

いごち良く働きつづけられるように、生活のこととしごとのことでの二つのでつだいをしま
す。

働きたいところで働けるようにします。

働かなくても働けなくても、町のなかで生活できるようにします。

町でくらす人たちが安心していられるところをつくります。

④ 体や病気のことなどで話をしたり聞いたり、たすけてほしい人のてつだいをします。

⑤ しょうがいをもつ人がきもちやかんがえを言ったり、いろいろな人とであい、いっしょにう
ごけるようにてつだいをします。

⑥ そのほか

市で働いている人が、しょうがいをもつ人とむきあうためのべんきょうができるようにします。

しょうがいをもつ人がやってほしいことをちゃんと聞き、ひとりひとりのしょうがいや生活に
あわせたサービスができるようにヘルパーを育てます。

しょうがいをもつ人をたすけるためのべんきょうができるように、ボランティアを育てます。

5. だれもが町のなかであたりまえにくらせるように、いのちとくらしをささえる

(1) 大切なこと。

しょうがいをもつ人、おとしより、おとな、子ども、外国人など、国立市にすむ人があたりまえにいっしょにくらせるような町をつくること

(2) 今のことと、これからのこと。

これまでは、どんな人も、あたりまえに生きていけるような町にはなっていないところがありました。

しょうがいをもつ人、おとしより、おとな、子ども、外国人など、みんながいっしょに安心してくらせる町をつくれます。

(3) サービスで大切にすること。

① しょうがいをもつ人、おとしより、おとな、子ども、外国人など、みんながいっしょにくらしていけるように、いろいろなことをわかりやすくつたえられるようにすること。

そのためにはどうしたらよいか、をかんがえること。

② しょうがいをもつ人、おとしより、おとな、子ども、外国人など、みんなが話をし、安心してくらせる町をつくること。

そのため、いろいろな人がいっしょになにかができるように、話しあいができる場をつくること。

③ しょうがいをもつ人、おとしより、おとな、子ども、外国人など、みんなが町のなかであたりまえにくらしていけるようにすること。

そのためにはどうしたらよいか、をかんがえること。

(4) サービスの中身。

① しょうがいをもつ人、おとしより、おとな、子ども、外国人など、みんながいっしょにくらしていけるように、いろいろなことをわかりやすくつたえます。

市のおしらせなどを、できるだけわかりやすくします。

そのためにはどうしたらよいか、をみんなでいっしょにかんがえます。

② しょうがいをもつ人、おとしより、おとな、子ども、外国人など、みんながいっしょに話をし、安心してらせる町をつくります。

そのためにはどうしたらよいか、をみんなでいっしょにかんがえます。

③ しょうがいをもつ人、おとしより、おとな、子ども、外国人など、みんなが意見を言ったり、いっしょになにかができるような場をつくります。

いろいろなことをわかりやすくつたえられるように、いっしょにかんがえます。

そのためにはどうしたらよいか、を町の人や商店街の人といっしょにかんがえます。

④ しょうがいをもつ人、おとしより、おとな、子ども、外国人など、みんなが町のなかで安心していらしてけるようにします。

しょうがいをもつ人、おとしより、おとな、子ども、外国人など、

だれもがすめる町、

だれもがくらしやすいとおもえる町、

ゆたかなくらしができる町、

すんでいてよかったとおもってもらえる町にするようにします。

そのためにはどうしたらよいか、をみんなでいっしょにかんがえます。

くにたちしだいさんじち い きほ けんふく しけいかく けいかくばん
国立市第三次地域保健福祉計画：わかりやすい計画版

へん しゅう
編 集

わかりやすいけいかくづくりいいんかい

こばやしゆうすけ いのうえはる な ひょうし ま きょうすけ やまだ こ
小林勇輔、井上晴菜(表紙イラスト)、真木洋介、山田かよ子

まつもとげんめい
松本元明、

ほしの めぐみ えんどう み き みやたきじゆんこ
星野 恵、遠藤美貴、宮瀧順子

いたくさき
委託先

りっきょうだいがく か とうだけんきゅうしつ
立教大学 河東田研究室

ねん へいせい ねん がつはっこう
2006年(平成18年)12月発行

くにたちしふくし ぶ ふくしけいかくか
国立市福祉部福祉計画課